

美術部の伊豆合宿記

木下隆一

梅雨に入る前の5月24日（日）25（月）に一泊二日で美術部で東伊豆の富戸漁港にスケッチ旅行に行ってきました。

雨宮さんのご好意で全員行き帰りを雨宮さんの運転する自動車で移動したのでスケッチ道具の持ち運びも苦勞がなく助かりました。

宿はスケッチ場所の漁港から徒歩1～2分かけ上がった場所にあるワンちゃんと一緒に泊まれるペンションでしたが、当日はたまたま、他には一組だけでペットの同伴もありませんでした。

事前の宿の案内や口コミには料理が自慢、美味しいと書いてあり期待していましたが出てきた夕食は、その通りで、金目鯛の煮つけ、刺身等の豪華な料理が並び、美味しく、とても満足して食事をしました。

ペンションは漁港よりすこし高い場所にあるので宿泊室、食堂よりの海景もすばらしいものでした。

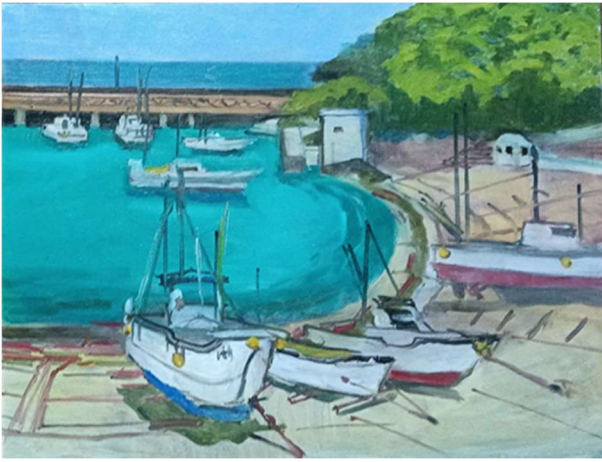
富戸港の近くにダイビングスポットの岩場がありスケッチ中にもダイバーや散歩の人が漁港を通り抜けていました。

天気も良く、絵は各自スケッチ場所を自由に選んで描いたのですが、私は皆とは少し離れ、40年前に描きに來た同じ場所の階段の踊り場に陣取り港を俯瞰する位置で漁船をテーマに油絵を描きました。同じ構図で景色は全く変わっていませんでした。

昔の絵はF15、今回はF20号で少し大きいサイズで描きました。海の色は今回は伊豆らしくエメラルドグリーンの色調で描きました。天候が良かったせいもあり海を明るくしましたが実際の色は昔の絵にあるように濃いコバルトブルーのほうがより近い色です。伊豆の海は南に下がるほどエメラルドグリーン色が強くなって行きます。

今回の旅行の特色はさすがに伊豆だけあって宿や行き帰りの食堂での魚料理をたっぷり楽しめたことにつきます。また久しぶりに訪れたスケッチの場所がほぼそのまま残っていて懐かしく思いました。

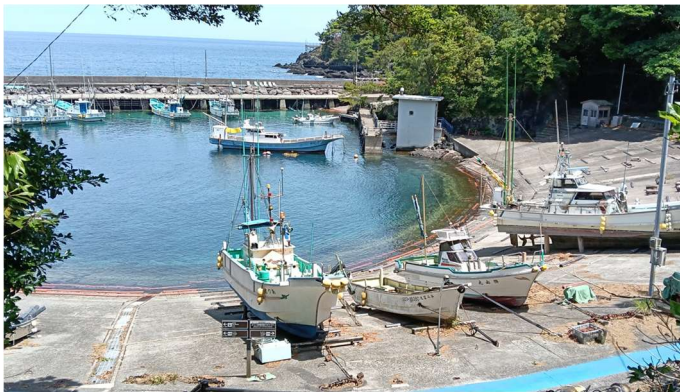
雨宮さんが撮ってくれた写真や私の絵の写真を添付します。



F20号 富戸港 今回



F15号 富戸港 昔の作品



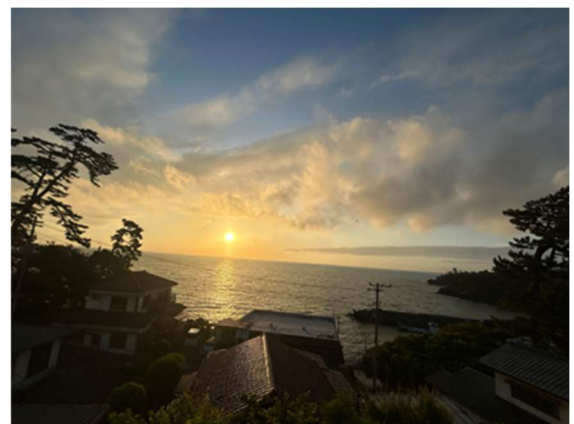
富戸港



富戸港



富戸港近くの海岸



ペンションから見た日の出



ペンション ピッコラルージュ



ペンション ピッコラルージュ 夕食